

## AT-TQ6702e GEN2

5年保証

高速通信

低遅延

IP66/IP67  
-40~65℃

WiFi 6  
CERTIFIED

IEEE802.11b/g/n/ax
IEEE802.11a/n/ac/ax
W52 W53 W56

**OPENROAMING™**  
WIRELESS BROADBAND ALLIANCE

AT-TQ6702e GEN2-Z5



2.4GHz/5GHz帯パッチアンテナ  
AT-TQ0301



アンテナ延長ケーブル\*1  
AT-TQ0064

\* [-Z5]はデリバリースタンド5年加入権利付き

AT-TQ6702e GEN2は最新規格であるIEEE 802.11axに対応し、2.4GHz帯と5GHz帯の同時使用が可能な2ラジオ搭載無線アクセスポイント(無線AP)です。8x8ストリームに対応し、最大4.8Gbpsの大容量・高速化が可能です。

保護等級IP66/IP67に対応しており、さまざまなご利用環境へご導入いただけます。また、アライドテレシス独自の技術AWC、AWC-CB、AWC-SC\*\*2に対応しており、屋内外で環境に合わせた柔軟な無線LANネットワークを構築することが可能です。

さらに、別売のパッチアンテナやアンテナ延長ケーブルと組み合わせることで距離を延長可能で、より無線LANの利用シーンを拡大します。

### 特長

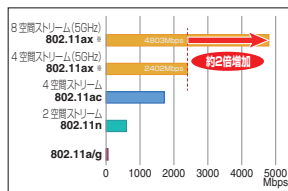
#### ●屋外設置可能\*\*3

防塵・防滴性能は保護等級IP66/IP67に対応し、耐環境性能を必要とする屋外や工場などへの設置に適しています。建物間などの有線通信が困難な環境での無線LANを使用したLAN構築をはじめとし、公衆無線LANサービスエリア、イベント会場などの簡易的なWi-Fiスポットサービスの構築にも最適です。

#### ●IEEE 802.11ax対応

##### ●大容量・高速通信の実現

IEEE 802.11ax規格に対応し、変調方式として1024QAMを利用可能になったことで、さらなる大容量・高速化が可能になりました。



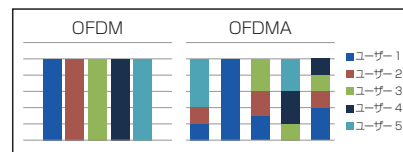
\* 80MHzチャンネルボンディング利用時

#### ●低遅延の実現

MU-MIMOに対応したことで同時に複数のクライアントにデータの送信を行うことができるようになり、従来規格と比べて低遅延での通信が可能になりました。

#### ●無線クライアントの収容数増大

OFDMAに対応し、従来のOFDMと比べて機器の通信の順番待ちが発生しない同時通信を実現しました。これにより低遅延での通信が可能となります。



Wireless LAN

100/1000/2.5G/5G  
1Port自動認識

\* 本データシートでは、100BASE-TX/1000BASE-T/2.5GBASE-T/5GBASE-Tを100/1000/2.5G/5GBASE-Tと表記しています。

- 802.11ax
- 4x4+8x8 MU-MIMO
- 2ラジオ同時使用
- ファストローミング対応
- WPA/WPA2/WPA3
- ダイナミックVLAN
- GUI (日本語/英語)
- エアタイムフェアネス
- PoE++
- AWC/AWC-CB対応
- WDS

### OPTION

- PoE++インジェクター
- 2.4/5G帯パッチアンテナ
- アンテナ延長ケーブル

本体にサポートサービス(デリバリースタンド)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー2、デリバリー6、またはオンサイトサービスをご希望の場合は、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

# AT-TQ6702e GEN2

## 特長

### ● Vista Manager ファミリーによる集中管理

Vista Manager ファミリーによる集中管理時には、AWC (Autonomous Wave Control) に対応、管理対象の無線APを周囲の電波状態、チャンネルを考慮し、最適化することで、無線LANの運用コストを低減します。また、設置エリアごとにマップを作成して監視するなどの機能を備えるほか、共通の設定情報をテンプレート化して複数の無線APに適用できるため、導入や運用時の変更にかかる工数を削減できます。

### ● AWC-CB 対応

AWC-CB (AWC-チャンネルブランケット) に対応し、ブランケット方式 (シングルチャンネル) とセル方式をご利用いただけます。ブランケット方式を利用することで、構築工数の削減、ローミングやスティッキー端末問題の解消を実現し、移動端末に最適な無線環境を提供します。また、大容量通信にはセル方式を利用することで、ご利用のアプリケーションに最適な無線通信を実現します。

### ● AWC-SC 対応 (サポート予定)

AWC-SC (AWC-スマートコネク) に対応。無線AP間を無線で接続することにより、LANケーブル不要で無線LANのエリアを拡張できます。電源を入れるだけでご利用可能となるAWC-SCならば、面倒な設定作業も不要です。さらに冗長性にも優れており、予期せぬ障害発生時にも無線環境を維持することができます。AT-TQ6702e GEN2は、AWC-SC環境でのすべてのご利用方法に対応しています。

無線APの役割	説明	サポート
ルートAP	AWC-SCの起点AP。有線に接続します。	○
コネクタ AP	ルートAPとターミネーター APを中継するAP。	○ <sup>*4</sup>
ターミネーター AP	AWC-SCの末端AP。無線クライアントと通信を行います。	○ <sup>*4</sup>

### ● Passpoint

Wi-Fiネットワークへのシームレスな接続を可能にするPasspointに対応します。

従来のWi-Fiネットワークへの接続では、ユーザーが接続のたびに認証情報の入力などを行う必要がありましたが、Passpointに対応する無線APと無線クライアントを使用することにより、Wi-Fiネットワークごとにサインアップを行うといった煩雑な作業なしに自動でのサインアップやローミングを行うことができ、また、セキュリティレベルの高い柔軟なWi-Fiネットワークを提供することが可能です。

また、本製品はOpenRoaming™にも対応します。

OpenRoamingは、国際的なWi-Fi相互接続基盤で、OpenRoamingに対応したWi-Fiネットワークでは、端末にアプリケーションをインストールすることで、自動的に対応したWi-Fiネットワークに接続でき、簡単に利用できるだけでなく、誤接続によるウイルス感染やデータ窃取などのセキュリティリスクも回避可能です。本製品を利用することで、公共施設やイベント会場などでのOpenRoamingに対応したWi-Fiネットワークを提供することができます。

### ● Wi-Fiスケジューラー

深夜帯など設定した曜日や時間帯に特定のラジオの電波を飛ばないように設定することが可能です。<sup>\*5</sup>

無線LANを使用しない時間帯に電波をオフすることで不正アクセスの防止や、節電効果が期待できます。

### ● AMFアプリケーションプロキシ (サポート予定)<sup>\*6</sup>

AMF SecurityソリューションのAMFアプリケーションプロキシに対応します。

無線APに接続を試みた無線クライアントの接続許可や拒否などのアクション、例えばAMF Securityコントローラーが連携しているファイアウォールが検知した被疑情報をもとに、該当する被疑端末の通信の拒否やVLAN変更による隔離といったアクションが行えます。これによりネットワーク内での二次感染などを防ぐことができる、よりセキュアな無線環境を提供します。

### ● WPA3 対応

従来のWPA2よりさらにセキュリティを向上したWPA3に対応しました。

### ● WDS

1対10のWDS機能をサポート。無線経路で複数の無線AP間ブリッジが可能。ケーブル工事なしに電波が届かない死角を消すことができます。ブリッジはWPA暗号化によりセキュリティも確保されます。

### ● バーチャルアクセスポイント (VAP)

VAPは、1台の無線APを仮想的な複数の無線APとして動作させる機能です。VAPごとにSSIDとセキュリティを設定することができます。VAPをVLANと関連付けることにより、上位ネットワークの環境を変更することなく、複数のセグメントに無線LAN環境を提供します。2つのラジオそれぞれで最大16個 (推奨は5個以内) のVAPを作成することができます。

### ● バンドステアリング

周囲の電波状況を考慮し、無線クライアントに対して混雑していない帯域への接続を促すことができます。負荷を分散させることで安定した通信環境を提供します。

### ● エアタイムフェアネス

さまざまな無線クライアントが混在する環境では、各無線クライアントが通信に使用する時間が不公平になる場合があります。エアタイムフェアネス機能によって、VAP間とVAP内の無線クライアントの通信時間を均等に割り当てることができます。

### ● ビームフォーミング

IEEE 802.11ac Wave2以降に対応した送信ビームフォーミングに対応することで、ご利用の端末位置を特定して指向性のある送信電波を出力し、無線クライアントに安定した電波を提供するとともに、他の通信への干渉を抑え、効率的な無線環境を提供します。

## 特長

### ●ファストローミング対応

IEEE 802.11k/v/rに対応しており、高速でスムーズなローミングを実現します。電波レベルが下がった無線クライアントに対して、他の無線APに接続するよう促します。これによって弱い電波強度における不安定な通信が継続されることを抑止し、より強い安定した電波を使用して通信を行います。

### ●PoE++ (IEEE 802.3bt 準拠)

PoE (Power over Ethernet) 規格である IEEE 802.3bt に準拠しています。

- ※1 ケーブルを改造、切断しての使用は法律により禁止されています。
- ※2 サポート予定
- ※3 W52/W53のチャンネルは屋外使用禁止
- ※4 無線APへの給電はオプションのPoE++インジェクターをご利用ください。
- ※5 動作詳細についてはマニュアルをご参照ください。
- ※6 AMF Securityコントローラー、およびAT-Vista Manager EXの無線LANコントローラーが必要となります。

## 仕様

適合規格	CE	EMI規格	VCCIクラスB	安全規格	UL62368-1, CSA-C22.2 No.62368-1 UL 60950-22 UL2043	屋外適合規格	保護等級	IEC/EN 60529 (IP66, IP67)	塩水噴霧サイクル試験	IEC60068-2-52	紫外線劣化試験	IEC60068-2-5	日射試験	IEC60068-2-5	EU RoHS 指令	電波法に基づく技術基準	201-220751	電気通信事業法に基づく技術基準	D220185201	相互接続認定	Wi-Fi (WPA パーソナル (WPA-PSK)、WPA エンタープライズ (WPA-EAP)、WPA2 パーソナル (WPA2-PSK)、WPA2 エンタープライズ (WPA2-EAP)、WPA3 パーソナル、WPA3 エンタープライズ、WMM、Passpoint)	重複しないチャンネル数	IEEE 802.11ax (2.4GHz)	20MHz: 4チャンネル 40MHz: 1チャンネル	IEEE 802.11ax (5GHz)	20MHz: 20チャンネル 40MHz: 10チャンネル 80MHz: 5チャンネル	空中線電力	10mW/MHz以下	最大接続台数	1ラジオにつき500台 <sup>*4</sup>	セキュリティ機能	認証方式	オープンシステム認証、共有キー認証、WPA パーソナル (WPAとWPA2、WPA2とWPA3、WPA2のみ、WPA3のみ)、WPA エンタープライズ (WPAとWPA2、またはWPA2のみ、WPA3のみ) <sup>*5</sup> 、キャプティブポータル (外部RADIUS、クリックスルー、認証ページのリダイレクト、仮想IPアドレス、RADIUS アカウンティング、ウォールドガーデン)	暗号化	WEP <sup>*6</sup>	64/128ビット (IEEE 802.11a/b/g使用時のみ)	WPA/WPA2	CCMP (AES) と TKIP、CCMP (AES)	WPA3	WPA3 パーソナル WPA3 エンタープライズ	CCMP (AES) CCMP (AES)、GCMP (AES)	MAC アドレスフィルタリング数	2048個 (CSVからのインポート対応) <sup>*7</sup>	その他	SSID 遮蔽 (ANY 接続拒否)、無線クライアント間通信禁止	サポート機能 <sup>*8</sup>	無線設定	バンドステアリング、VLAN (VAP (2.4GHz/5GHz)についてそれぞれ推奨5個以内) / ダイナミックVLAN)、ファストローミング (IEEE 802.11k/v/r)、電波出力の強度設定、WDS (WPA-PSKによる暗号化) <sup>*9</sup> 、エコLED、エアタイムフェアネス、AWC-CB <sup>*10</sup> 、Passpoint (Hotspot 2.0) 対応 <sup>*12</sup> 、Wi-Fi スケジューラー	管理機能 <sup>*13</sup>	日本語 Web GUI による設定 (HTTP/HTTPS)、設定のバックアップとリストア、ファームウェアの更新、ロギング、統計情報表示、DHCP クライアント、NTP クライアント、チャンネル自動管理、ロードバランス (接続台数制限)、外部RADIUSサーバーによるRADIUS アカウンティング、セカンダリー RADIUS サーバー、AWCによる集中一括管理 <sup>*10</sup> 、SNMP (v1/v2c/v3)	有線部	準拠規格	IEEE 802.3u 100BASE-TX IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3bz 2.5GBASE-T/5GBASE-T IEEE 802.3x Flow Control <sup>*14</sup> IEEE 802.3bt Power over Ethernet++ IEEE 802.1Q VLAN Tagging	データ通信速度	100Mbps/1000Mbps/2.5Gbps/5Gbps	ポート	100/1000/2.5G/5GBASE-T (PoE-IN、RJ-45コネクタ) × 1 オートネゴシエーション、MDI/MDI-X自動認識	アクセス制御方式	CSMA/CD	使用ケーブル	UTP エンハンスド・カテゴリー 5以上 <sup>*15</sup>	設定スイッチ	リセットボタン	5秒以上の押下で工場出荷時設定に戻し、本製品を再起動	LED <sup>*16</sup>	WLAN LED	緑	無線インターフェース有効時に点灯	LAN LED	緑	リンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅	Power LED	緑	電源供給時に点灯、起動中に点滅	電源部	PoE	IEEE 802.3bt 準拠 (クラス5) <sup>*17</sup>	環境条件	動作時温度	-40 ~ 65°C	動作時湿度	5 ~ 95% (結露なきこと)	保管時温度	-40 ~ 80°C	保管時湿度	5 ~ 95% (結露なきこと)	外形寸法	257 (W) × 227 (D) × 90 (H) mm (突起部含まず)	質量	4.4kg (アンテナ、サージプロテクター含む。各マウント・ケーブルキット含まず)	パッケージ内容	本体、2.4GHz/5GHz デュアルバンドアンテナ (4本)、5GHz 帯用アンテナ (4本)、サージプロテクター (8個)、ウォールマウントキット (1式)、ポールマウントキット (1式)、グラウンドケーブルキット (1式)、梱包内容、本製品をお使いの前に、英文製品情報 <sup>*18</sup> 、製品保証書 (5年)、シリアル番号シール (2枚)	オプション (別売)	AT-7101 GHTm-Z5	PoE++ インジェクター <sup>*19</sup>	AT-TQ0301	2.4GHz/5GHz 帯パッチアンテナ	AT-TQ0064	アンテナ延長ケーブル
無線部	準拠規格 (国際規格)	IEEE 802.11a <sup>*1</sup> 、IEEE 802.11b、IEEE 802.11g、IEEE 802.11n <sup>*1</sup> 、IEEE 802.11ac、IEEE 802.11ax IEEE 802.11k Radio Resource Measurement of Wireless LANs、IEEE 802.11r Fast Basic Service Set Transition IEEE 802.11v Basic Service Set Transition Management Frames	準拠規格 (国内規格)	ARIB STD-T66、ARIB STD-T71	周波数帯域	2.4GHz 帯	2400 ~ 2483.5MHz	5GHz 帯	5150 ~ 5350MHz、5470 ~ 5730MHz	変調方式	IEEE 802.11b	DSSS、CCK	IEEE 802.11a/g/n/ac	OFDM	IEEE 802.11ax	OFDM、OFDMA	情報変調方式	IEEE 802.11b	DBPSK、DQPSK	IEEE 802.11a/g/n	BPSK、QPSK、16QAM、64QAM、256QAM	IEEE 802.11ac	BPSK、QPSK、16QAM、64QAM、256QAM	IEEE 802.11ax	BPSK、QPSK、16QAM、64QAM、256QAM、1024QAM	アクセス制御方式	CSMA/CA + Ack with RTS/CTS	アンテナ形式	外部 (オムニディレクショナルアンテナ)	アンテナ本数	2.4GHz/5GHz 帯	4本	5GHz 帯	4本	ストリーム数	IEEE 802.11ax (2.4GHz)	4ストリーム MIMO	IEEE 802.11ax (5GHz)	8ストリーム MIMO	データ通信速度 <sup>*2</sup>	IEEE 802.11b	11/5.5/2/1Mbps 自動切替	IEEE 802.11a/g	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps 自動切替	IEEE 802.11n (2.4GHz)	最大 800Mbps <sup>*3</sup>	IEEE 802.11n (5GHz)	最大 600Mbps	IEEE 802.11ac (5GHz)	最大 3466Mbps	IEEE 802.11ax (2.4GHz)	最大 1147Mbps	IEEE 802.11ax (5GHz)	最大 4803Mbps	チャンネル数	IEEE 802.11b/g	13チャンネル	IEEE 802.11a	20チャンネル (W52/W53/W56)	IEEE 802.11n (2.4GHz)	13チャンネル	IEEE 802.11n (5GHz)	20チャンネル	IEEE 802.11ac	20チャンネル	IEEE 802.11ax (2.4GHz)	13チャンネル	IEEE 802.11ax (5GHz)	20チャンネル	重複しないチャンネル数	IEEE 802.11b	3チャンネル	IEEE 802.11g	4チャンネル	IEEE 802.11a	20チャンネル	IEEE 802.11n (2.4GHz)	20MHz: 4チャンネル 40MHz: 1チャンネル	IEEE 802.11n (5GHz)	20MHz: 20チャンネル 40MHz: 10チャンネル	IEEE 802.11ac	20MHz: 20チャンネル 40MHz: 10チャンネル 80MHz: 5チャンネル																	

# AT-TQ6702e GEN2

## 仕様

- ※1 5GHz帯のW52/W53チャンネル帯は電波法令により屋外での使用が禁止されています。屋外では、必ずW56チャンネル帯をご使用ください。また、IEEE 802.11aは従来のチャンネル帯J52をサポートしておりません。J52のみを使用した無線LAN機器とは通信できませんのでご注意ください。
- ※2 表示の数値は、無線LAN規格上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- ※3 IEEE 802.11nで情報変調方式256QAM使用時の値です。なお、800Mbpsで通信する場合は、無線クライアントが256QAMに対応している必要があります。
- ※4 弊社テスト環境での実測値であり、すべての環境で保証するものではありません。無線クライアント40台接続時のダウンロード方向スループット(弊社テスト環境での実測値)は3382Mbpsです。最大接続台数はお客様が使用される設定、アプリケーションや環境によって変化しますので、ご利用環境をもとにご検討をお願いいたします。
- ※5 IEEE 802.1X (802.1X/EAP認証: EAP-TLS、EAP-TTLS/MSCCHAPv2、PEAPv0/EAP-MSCHAPv2、PEAPv1/EAPGTC、EAP-SIM、EAP-AKA、EAP-FAST) 対応。ダイナミックWEPは未サポート。
- ※6 2.4GHzは「IEEE 802.11b/g」、5GHzは「IEEE 802.11a」でサポート。
- ※7 AT-Vista Manager EXやVista Manager miniなどの無線LANコントローラからは3072件まで登録可能。
- ※8 サポート機能の詳細は、弊社ホームページのマニュアルをご確認ください。
- ※9 WDS 機能では複数のVLAN パケットを透過できます。
- ※10 AWC、AWC-CB(チャンネルブランケット)機能の使用には、無線LANコントローラ機能を持つ弊社製品とライセンスが必要となります。無線LANコントローラやライセンスの詳細は弊社ホームページをご覧ください。AWC、チャンネルブランケット機能の概要、設定方法などは、無線LANコントローラのリファレンスマニュアルまたはコマンドリファレンスをご覧ください。
- ※11 AT-TQ6702 GEN2/AT-TQ6602 GEN2との併用は未サポートです。
- ※12 AWC-CB利用時は使用できません。
- ※13 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※14 PAUSEフレームの受信のみをサポート。
- ※15 8線結線のストレートタイプのUTPケーブルをご使用ください。屋外で使用する場合は、屋外対応のUTPケーブルを使用してください。
- ※16 Web GUIの設定によりすべてのLEDの消灯が可能です。Web GUIからLAN LEDのPoE受電時の点灯色を橙から緑に変更することが可能です。
- ※17 ラジオ(2.4GHz/5GHz帯)使用時の電力値。  
5GHz帯を無効にし、2.4GHzのみを使用することで、最大消費電力12.37W(クラス3相当の電力)で動作させることができますので、IEEE 802.3af対応スイッチにも接続可能です。また、2.4GHz帯を無効にし、5GHzのみを使用することで、最大消費電力18.30W(クラス4相当の電力)で動作させることができますので、IEEE 802.3at対応スイッチにも接続可能です。  
必要に応じてスイッチポートの最大出力電力を設定の上ご使用ください。
- ※18 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※19 「-Z5」はデリバリースタンド5年加入権付製品。下1桁目は提供年数を表します。

## オプションアンテナ(別売) AT-TQ0301

形式	パッチ	
指向性	指向性	
V面半値角	2.4GHz: 約40±5°、5GHz: 約20±5°	
H面半値角	2.4GHz: 約40±5°、5GHz: 約20±5°	
利得 <sup>※20</sup>	2.4GHz: 11.67dBi、5GHz: 14.28dBi	
周波数	2400 ~ 2490MHz、5150 ~ 5850MHz	
インピーダンス	50Ω	
帯域内 VSWR	2.0以下	
コネクタ	N-J型(N-Female) × 4	
ケーブル	2m 両端N-P × 4	
質量	3.4kg(取り付け金具、ケーブル含まず)	
外形寸法	230(W) × 550(D) × 40(H) mm(突起部除く)	
耐風速	36.9m/s	
環境条件	動作時温度	-40 ~ 70°C
	動作時湿度	5 ~ 95%(結露なきこと)
	保管時温度	-40 ~ 65°C
	保管時湿度	5 ~ 95%(結露なきこと)
防塵・防滴性能	IP66、IP67	
パッケージ内容	アンテナ、2m RFケーブル(4本)、保護キャップ(2個)、SMA-N変換コネクタ(4個)、オプションアンテナAT-TQ0301の利用方法について	
オプション(別売)	AT-TQ0064	アンテナ延長ケーブル <sup>※21</sup>

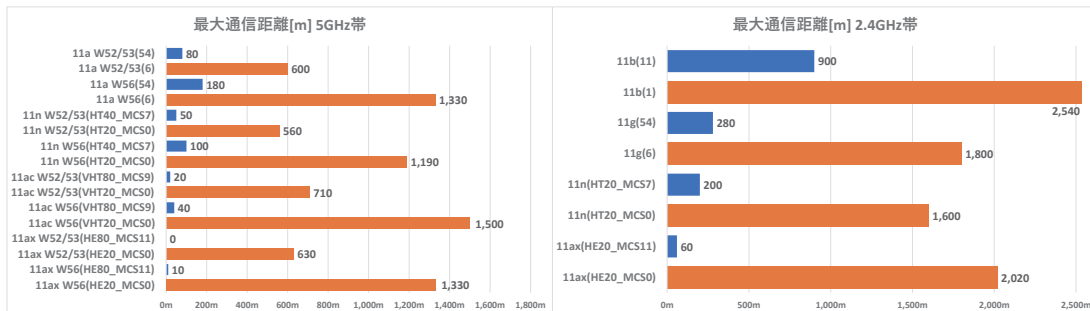
## アンテナ延長ケーブル(別売) AT-TQ0064

長さ	10m
コネクタ	NJ、NP
挿入損失	4.37dB(2.4GHz帯) / 7.18dB(5GHz帯)

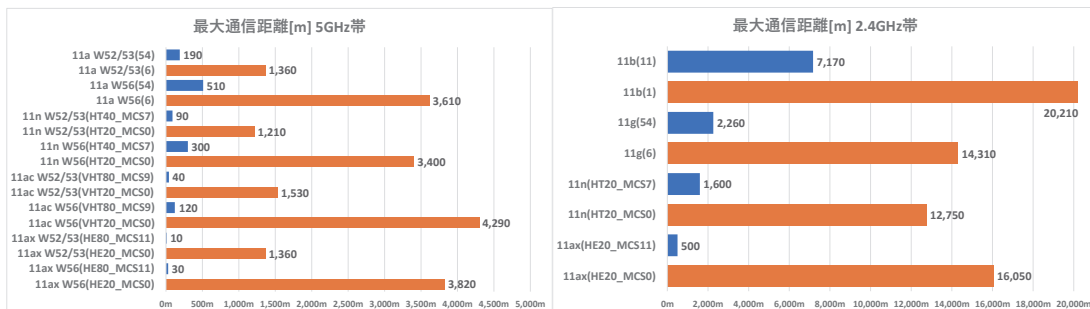
- ※20 サージプロテクター、2m RFケーブルロスを含んだコネクタ末端における公称値。
- ※21 アンテナ延長ケーブルAT-TQ0064は1本単位で販売しております。AT-TQ6702e GEN2でご使用される場合は4本(さらに延長される場合は4本)必要となります。

## 通信可能距離

### AT-TQ6702e GEN2 同梱アンテナ使用時



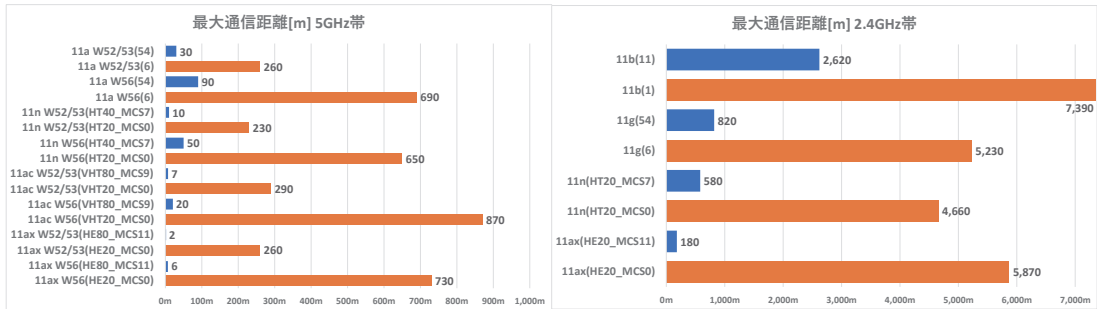
### AT-TQ0301 オプションアンテナ使用時



## 通信可能距離

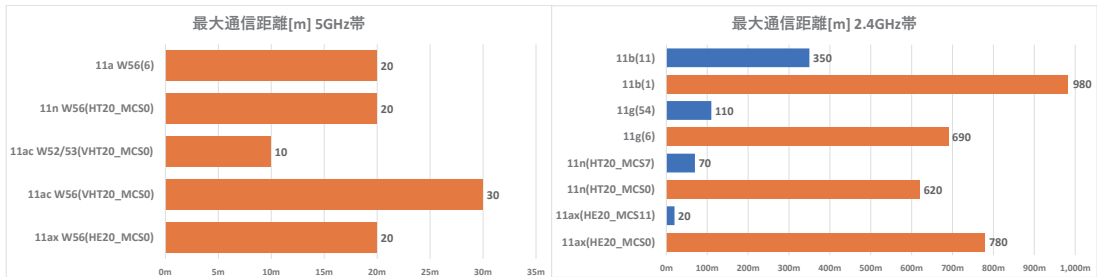
AT-TQ0301+AT-TQ0064

オプションアンテナとAT-TQ6702e GEN2の各アンテナコネクタ間に延長ケーブルを各1本入れ、10m延伸させた時



AT-TQ0301+AT-TQ0064

オプションアンテナとAT-TQ6702e GEN2の各アンテナコネクタ間に延長ケーブルを各3本入れ、30m延伸させた時

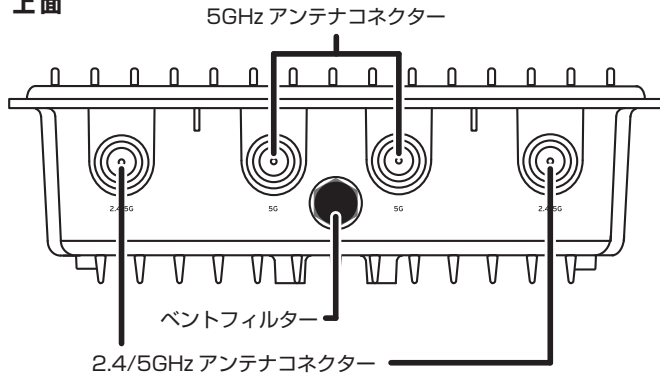


※ 本データは論理値であり、実際に設置された環境などにより実測値は異なります。  
 ※ 対向機器は同一のものと組み合わせた場合の論理値です。  
 ※ 5GHz帯のW52/53チャンネル帯は屋内でのみ使用可能です。

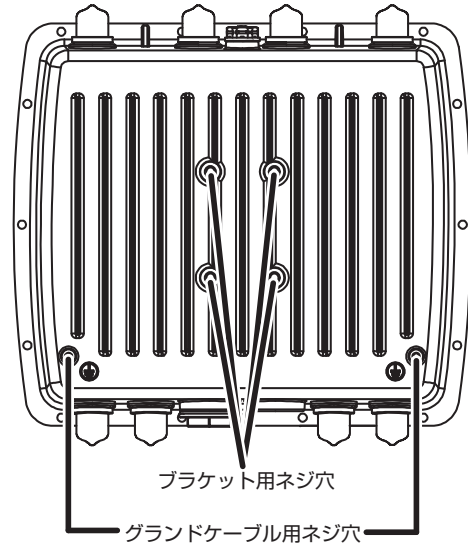
# AT-TQ6702e GEN2

## 外觀図

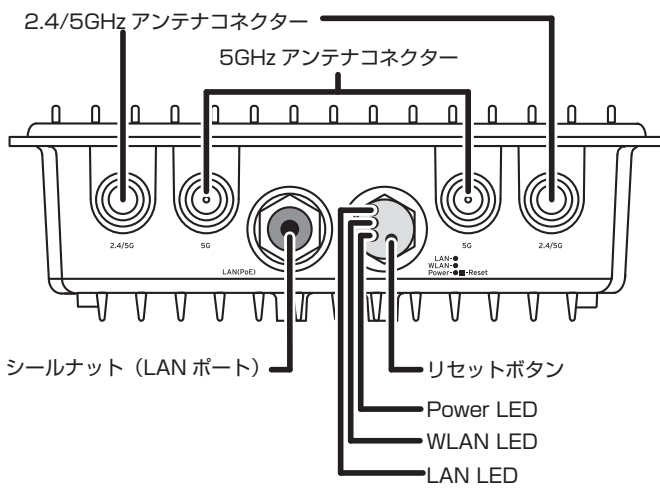
上面



背面



下面



アンテナを装着したイメージ

**安全のために**  
ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Manager はアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は

0120-860442 テレマーケティング (月～金/9:00～17:30)

販売店

製品の詳しい情報は (特長、仕様、構成図、マニュアル等)

ホームページ <http://www.allied-telesis.co.jp/>

アライドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧